

北名古屋市市民協働推進事業補助金採択事業自己評価シート

事業名 北名古屋みやげプロジェクト

団体名 NPO 法人フィール・ザ・ワールド

項目	着目点	自己評価	自己評価コメント
公益性 公共性	・事業の紹介を積極的に行い、市民に開かれた事業でしたか	◎	市民の皆様幅広くかかわっていただけるように、キックオフイベントとして6月にワールドカフェ方式のワークショップを開催した。
	・事業を実施することにより、不特定多数の市民の利益増進につながりましたか	○	自分たちの住む市の魅力を見つけること、その情報をひとつにまとめることで、情報を受け取る人にとって便利な手帖になったと同時に、地域の活性化につなげることができた。
	・事業を通じて市民の理解や参加、協力が得られましたか	○	市民同士のつながりの中で「市の魅力が何なのか、どこにあるのか」という視点で情報を探し続け、この手帖が出来上がったことは、協力をいただいた賜物である。
実現性 計画性	・当初の事業計画、予算計画は適切でしたか	○	計画としては適切であった。
	・事業を確実に実施するために適切な体制でしたか	△	掲載および協力について、理解を求めて何度も足を運び、店舗に依頼して回った部分は、疲労感の多いものになってしまった。
先駆性 協働性	・新たな成果や仕組みを生み出すなどの波及効果がありましたか	◎	「市民が、市民のために、市民目線で選んだ手みやげ」という視点を貫いたことにより、他のコミュニティペーパーやグルメ紙との違いを明確にしたことは新たな切り口だった。
	・他団体とうまく協働し、事業を進めることができましたか	◎	ママライフデザイン研究所の皆さんの力をお借りしたことで、新たなつながりや人材の発掘ができた。市民活動に友好的で協力的な店舗が発掘できた。
	・行政や団体が単独で行うより、効果をあげることができましたか	◎	店舗を選別したり、一部を紹介することは行政ではできない。また、当団体のみでは、手帖内に掲載した紹介者を探すことは困難であった。
継続性 自立性	・事業を継続するための計画、工夫、協力体制ができていますか	◎	この事業は、ママライフデザイン研究所が、秋に実施するイベント内で、増刷して配布する予定だと聞いているので、継続することと思われる。
	・自己資金の確保に努めていますか	◎	最大の努力をした。
事業効果 有効性	・費用対効果を考え、経費削減などの工夫をしましたか	◎	した。
	・当初の目標、目的どおりの成果が得られましたか	◎	かなりの成果が得られた。掲載店からは、新規顧客が増えたというフィードバックをいただいている。手みやげを持っていくシーンでかなり活用いただいている様子。

自己評価：◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全然できなかった ーわからない 又は該当しない